

三珠町・市川大門町・六郷町



はばたき



新しいまちの
将来構想を策定
(5～6ページに掲載)

住民説明会を
開催します
(7ページに掲載)

2004年 VOL. 3
平成16年9月1日発行

発行：三珠町・市川大門町・六郷町合併協議会事務局
〒409-3601 山梨県西八代郡市川大門町1785 市川大門町民会館3階
Tel 055-278-8077 / Fax 055-272-6505 / E-mail nishi-8@amber.plala.or.jp
URL <http://www.townicikawadaimon.yamanashi.jp/gappei/>

第1回合併協議会を開催

3町議会で法定協議会設置議案を可決

☆ 三 珠 町: 6月28日可決

☆ 市川大門町: 6月25日可決

☆ 六 郷 町: 6月28日可決

3町の議会での法定協議会設置議案の可決により、7月1日から法定の協議会となりました。第1回合併協議会は7月13日、三珠町総合福祉センターで開催されました。

合併協議会は委員24名で構成、会長には、任意合併協議会から引き続き水上末雄三珠町長、副会長には久保眞一市川大門町長(職務代理)、遠藤幸利六郷町長が選任されました。いよいよ本格的な合併協議がスタートしました。



▲第1回合併協議会の様子

■合併協議会委員に委嘱状を交付

協議会に先立ち、これまでの任意合併協議会の委員24名と、2名の監査委員に委嘱状が交付されました。

合併協議会監査委員(敬称略)

職 名	氏 名	備 考
監 査 委 員	青 柳 好 徳	市川大門町監査委員(議見)
監 査 委 員	笠 井 節 雄	六郷町監査委員(議見)

三珠町・市川大門町・六郷町 合併に関する経過

- ・ 4月7日…第1回任意合併協議会
- ・ 4月28日…第1回幹事会
- ・ 5月11日…第1回将来構想研究会
- ・ 5月13日…第1回運営調整会議
- ・ 6月2日…第2回将来構想研究会
- ・ 6月3日…第2回任意合併協議会
- ・ 6月11日…第2回運営調整会議
- ・ 6月18日…第2回幹事会
- ・ 6月29日…第3回将来構想研究会
- ・ 7月1日…法定協議会設置
- ・ 7月5日…第3回幹事会
- ・ 7月6日…第3回運営調整会議
- ・ 7月12日…法定協議会設置報告、合併重点支援地域指定要請のため山梨県知事訪問
- ・ 7月13日…第1回合併協議会開催、合併重点支援地域指定書交付

第1回合併協議会で協議されたこと

—協議事項は全て承認されました—

協議第12号

合併協議会役員の選任について

協議第13号

合併協議会会議運営規程(案)について

協議第14号

合併協議会小委員会規程(案)について

協議第15号

合併協議会委員等の費用弁償等に関する規程(案)について

協議第16号

平成16年度合併協議会事業計画(案)について

協議第17号

平成16年度合併協議会予算(案)について

報告第9号

合併協議会規約について

報告第10号

合併協議会幹事会規程について

報告第11号

合併協議会専門部会規程について

報告第12号

合併協議会事務局規程について

報告第13号

合併協議会財務規程について

報告第14号

合併協議会会議傍聴規程について

報告第15号

合併協議会分科会設置要領について

合併重点支援地域の 指定を受けました

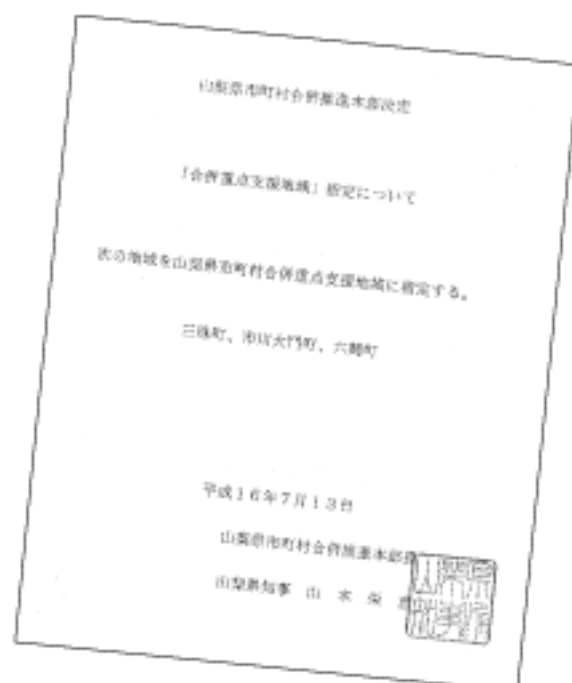
三珠町、市川大門町、六郷町の3町は、山梨県から合併重点支援地域に指定されました。

7月13日、第1回合併協議会の会議に先立ち、峡南地域振興局の岩沢俊雄局長から3町長に指定書が手渡されました。

また、前日の7月12日には、水上三珠町長、久保市川大門町長、遠藤六郷町長の3町長は3町協議議長とともに、山本榮彦山梨県知事に法定協議会を設置した旨の報告と、合併重点支援地域の指定の要請を行ないました。



▲合併重点支援地域の指定書を受け取る3町長



三珠町内を視察しました

7月13日の第1回合併協議会に先立ち、合併協議会委員が三珠町内の現地調査を行ないました。

これからの合併協議に向けて、みはらしの丘、みたまの湯、のっぶいの館、大塚工業団地、竜鼻川浦線、身延線跨線橋、歌舞伎文化公園を視察したものです。

合併協議会事業計画

三珠町、市川大門町、六郷町の3町は、21世紀の地方分権の時代を迎えて、町村をとりまく厳しい環境変化や少子高齢化、環境対策など新たな行政課題に対応する行政基盤づくりと新たなまちづくりを目指し、住民や議会と一体となって合併に向けた協議を行なっています。本協議会において、新町将来構想の策定をはじめ、合併に関する全般的な事項についての協議を行ない、現行の市町村合併特例法が適用される平成17年秋までの合併を目指します。本年度は、次の事業を実施するとともに、協議経過などの情報提供を積極的に行ない、3町の合併機運の醸成に努めていきます。

- 1 協議会の開催
- 2 小委員会、専門部会の開催
- 3 新町将来構想策定調査の実施
- 4 住民説明会の開催
- 5 合併協議会だよりの発行及びホームページの開設
- 6 その他必要な事項

合併協議会予算

■歳入 (単位:千円)

項目	予算額	備考
分担金及び負担金	15,000	3町負担金 5,000,000円×3町
県支出金	8,000	山梨県市町村合併推進事業費補助金等
諸収入	12,393	任意合併協議会決算 剰余金等
合計	35,393	

■歳出 (単位:千円)

項目	予算額	備考
総務費	3,882	事務所の維持費等
事業費	31,273	広報印刷代、例規整備、 電算統合調査等
予備費	238	
合計	35,393	

第2回合併協議会を開催

第2回合併協議会が8月12日、市川大門町役場で開催されました。

協議会での協議事項は3案件で、新町将来構想、新町の名称、住民説明会について協議が行なわれました。また、報告事項は任意合併協議会の歳入歳出決算の1件でした。

また、会議に先立ち、市川大門町内の富士見住宅、高田排水機場、市川大門バイパス、大門碑林公園、町立病院・老健施設、旧役場跡地を視察しました。

協議第18号 新町将来構想について

承認

新町将来構想が承認されました。

提案された原案に対し、一部修正(男女共同参画関連を加える)で承認され、3町の各世帯に配布することが確認されたものです。

将来構想は、研究会や現地調査を行ないながら、3町の特徴などを検証し、将来の方向性を見出すとともに、合併後10年間の実施計画である「新町建設計画」に反映するために策定をしました。

ダイジェスト(抜粋)を5・6ページに掲載しました。

任意合併協議会決算報告

■歳入 (単位: 円)

項目	収入済額	備考
負担金	15,000,000	3町負担金 5,000,000円×3町
県支出金	0	山梨県市町村合併推進事業費補助金
諸収入	33	預金利子
合計	15,000,033	

■歳出 (単位: 円)

項目	支出済額	備考
総務費	1,469,085	事務所の維持費等
事業費	1,138,790	広報紙印刷代、会議録作成代等
予備費	0	
合計	2,607,875	

歳入歳出差引残高 12,392,158円
(法定協議会の諸収入として予算措置しました)

第2回合併協議会で協議されたこと

協議第18号

新町将来構想について

協議第19号

新町の名称について

協議第20号

住民説明会について

報告第16号

任意合併協議会歳入歳出決算について

協議第19号 新町の名称について

継続協議

調整方針

新町の名称は公募により意見を募り、小委員会において検討した後、合併協議会で決定する。ただし、公募にあたっては、次の事項を基本方針とする。

1. 応募資格者は、三珠町、市川大門町及び六郷町の在住者とする。
2. 現在の3町の名称は使用しないものとする。

新町の名称については、「新町名称候補選定小委員会」を設置し協議することが承認されました。

しかし、公募や決定方法の詳細については、さらに慎重な検討の時間を要するとのことにより、次回に継続して協議することとなりました。

小委員会は、各町合併協議会委員のうち、1号委員(町長)、3号委員(議会議長)、5号委員(学識委員各町1名)の合計9名で組織することが確認されました。

協議第20号 住民説明会について

承認

住民説明会を9月中に開催することが承認されました。

9月13日(月)の六郷町を皮切りに9月30日(木)まで、3町の各会場において、計14回開催します。詳細な日程は、7ページに掲載してあります。

新しいまちの将来構想については、事前に各世帯に配布します。ご一読いただき、説明会の当日ご持参願います。

新しいまちの将来構想を策定しました

ダイジェスト版(抜粋)

3町の合併後の新しいまちづくりを行なうための将来構想が策定されました。

将来構想は、新町の長期的、総合的な全体構想の素案として、合併後の新町の姿、10年後の新しいまちを目指した取り組みなどを具体的に示し、今後作成される「新町建設計画(10年間の実施計画)」へのご意見をいただくためのたたき台です。

新しいまちの将来構想を抜粋してお知らせします。

基本方針は

「日本一の暮らしやすさを目指して」

3町の地域の特徴

- ・水と緑にあふれる自然環境を保有
- ・文化的な資源を保有
- ・交流の結節点としての発展への期待

基本的な考え方

3町がそれぞれ培ってきたまちづくりを一体的に継承し、発展させます。
人づくりと安全・快適なまちづくりに全力を注ぎます。
この地域ならではのきらりと光る個性や可能性を活かしていきます。

可能性を引き出し、活かす

地域の魅力を最大限に活かす

- ・自然、緑
- ・地場産業
(農業、紙、花火、印章)
- ・温泉、祭
- ・躍動感溢れるまち

新しい発展の可能性に挑戦する

- ・JR身延線
- ・中部横断自動車道
- ・温泉施設
- ・住宅開発
- ・環境にやさしい新産業

知恵とアイデアを出し合い
施策を充実する

- ・歴史と文化の香りを高める
- ・景観、環境に配慮していく
- ・伝統産業の付加価値を活かす

公共施設を活用する

- ・施設をより使いやすく改良する
- ・再活用計画、大規模改造を進める
- ・サービス体制の向上を図る
- ・施設の連携を図る
- ・生活基盤を重点整備する

方向性

この地域ならではの特色ある地域づくり、
住民のためのまちづくりを強力に推進します。



学ぶまち

地域で生活し、地域に学ぶことを通じて、子どもたちが世界的な視野を養い、かけがえのない未来への財産となるまちを創ります。

- ・ 特色ある教育（英語教育特区等）を進め、国際社会で活躍できる人材を育てます。
- ・ 国際的視野を培う教育を実践します。
- ・ 地域に誇りを持ち、明日を担う子どもを地域で育みます。
- ・ 地元食材を使った食育活動、地域産業体験学習などを進め、子どもたちと地域産業をつなぎます。
- ・ 子どもたちから高齢者まで、いつでもどこでも自らを高めるために学ぶ環境づくりを進めます。

暮らしやすいまち

生活優先のすべての人にやさしいまちを創ります。

- ・ お母さんが安心して子どもを産み、社会全体で子育てを支援するまちをつくります。
- ・ 公共施設の再活用計画によりユニバーサルデザインを徹底し、施設を使いやすくします。
- ・ 狭い道路を解消し、上下水道など暮らしの基盤を整備します。
- ・ 誰もが安心して暮らせる住環境づくりに取り組みます。
- ・ 身近な保健・医療サービスをさらに充実させます。
- ・ 町民が満足できるよう住民サービスを充実します。

楽しむまち

恵まれた自然・歴史・文化を活かし、「もてなしの心」にあふれ、すべての人がいきいきと楽しめるまちを創ります。

- ・ JR身延線、中部横断自動車道などで地域内外を結び、イベントなどのネットワークにより、訪れる人が一年中楽しめる環境をつくります。
- ・ 山梨県の交流の起点となる地域として、住民が楽しむ仕組みづくりを進めます。
- ・ 誰もが豊かで充実した生活が送れるよう活気に満ちた産業振興に取り組みます。
- ・ バスや福祉タクシーなど公共交通サービスを充実し、鉄道との接続などによる利便性の向上を図ります。
- ・ 新鮮で安全な食と農を体験できる環境づくりを進めます。
- ・ 地域自治の充実により、安心して暮らせる環境づくりを進めます。

合併に関する住民説明会を開催します。

説明会は、現在の合併協議の状況、新町将来構想の説明とともに、市町村合併に対する地域の皆さんの意見や要望を伺い、今後の合併協議や新町建設計画に反映することを目的に行なうものです。

日程については、次のとおりです。3町において合計で14回開催します。3町にお住まいの方は、いずれの会場にも参加していただけます。

なお、事前に配布しました関係資料(新しいまちの将来構想)をご一読いただき、持参のうえ、参加をお願いします。

9月13日(月)～9月30日(木) 14回開催

日	曜日	町 名	会 場	対 象 地 区	開 催 時 間
13	月	六 郷 町	落居三、四区公民館	落居地区	午後7時30分～
15	水	六 郷 町	宮原公民館	葛籠沢、宮原、河頭地区	午後7時30分～
16	木	六 郷 町	岩間細田公民館	楠甫、岩間細田、下河原地区	午後7時30分～
21	火	市川大門町	下地区公民館	市川下地区	午後7時30分～
22	水	市川大門町	高田地区公民館	高田地区	午後7時30分～
24	金	市川大門町	大同地区公民館	大同地区	午後7時30分～
25	土	市川大門町	市川大門町民会館	市川中地区、富士見地区	午後7時30分～
27	月	三 珠 町	下九一色生活改善センター	下九一色地区	午後7時30分～
		市川大門町	上地区公民館	市川上地区	午後7時30分～
		六 郷 町	岩間下町公民館	鴨狩津向、岩間下町地区	午後7時30分～
28	火	三 珠 町	総合福祉センター	上野地区	午後7時30分～
		市川大門町	帯那公民館	山保地区	午後7時30分～
30	木	三 珠 町	ふるさと交流センター	大塚地区	午後7時30分～
		六 郷 町	六郷町民会館	岩間原、上手方、上町、上仲、下仲	午後7時30分～

小委員会が始まりました

第1回建設産業小委員会



▲第1回建設産業小委員会での審議

小委員会がはじまりました。

合併協議会から付託された協定項目の事項について、調査・審議するもので、「総務企画」「民生教育」「建設産業」の3委員会構成されています。

8月24日には、市川大門町役場会議室で、第1回の建設産業小委員会が開催され、9つの協定項目について協議を行ないました。

三珠町・市川大門町・六郷町の横顔

町 名	人 口	世 帯	町 章	
三 珠 町	4,196人	1,332世帯		昭和39年11月3日制定 重なり合った三つの珠は、三地区(上野・大塚・下九一色地区)の永遠の幸福と融和、限りない躍動のリズムを象徴。三本の翼は、衝天の勢いと町名の「三」を意味し、将来への向上発展と正義感を表している。
市 川 大 門 町	10,678人	3,617世帯		昭和38年7月10日制定 マーク全体から市川大門の字が創造できるとともに、力強い発展と近代性を併せ町を表徴するものである。
六 郷 町	3,987人	1,363世帯		昭和39年10月20日制定 全体のイメージは、鳥とも船とも考えられ「大海を凌駕し大空を翔めぐり」の意から町の繁栄と飛躍をこめた願い、また、「六」の偏を人に、旁の八を和(輪)に図案化し、町民の人の輪と団結により六つの郷を羽として六郷町発展への期待を賭けている。
合 計	18,861人	6,312世帯		

※人口・世帯は8月1日現在の住民基本台帳による。

—合併協議会は傍聴できます—

合併協議会の会議は、どなたでも傍聴することができます。傍聴を希望される方は、会議開始15分前までに受付をお願いします。

希望者が30人を超える場合は、抽選となります。

—会議録等は閲覧できます—

合併協議会の会議録や会議に提出された資料や文書等は協議会事務局で閲覧することができます。閲覧時間は、月曜日から金曜日までの開庁日、午前8時30分から午後5時までです。また、ホームページでもご覧になれます。

あ と が き

今年の夏は昨年と打って変わって酷暑でした。残暑もまだまだ厳しさを残していますが、朝夕の空気の爽快感や鳴いている蝉の声にも秋の気配が感じられるようになりました。

協議会は、小委員会の開催、将来構想の策定、住民説明会の開催など、スピードが加速。秋の声とともにエンジン全開。

事務局